

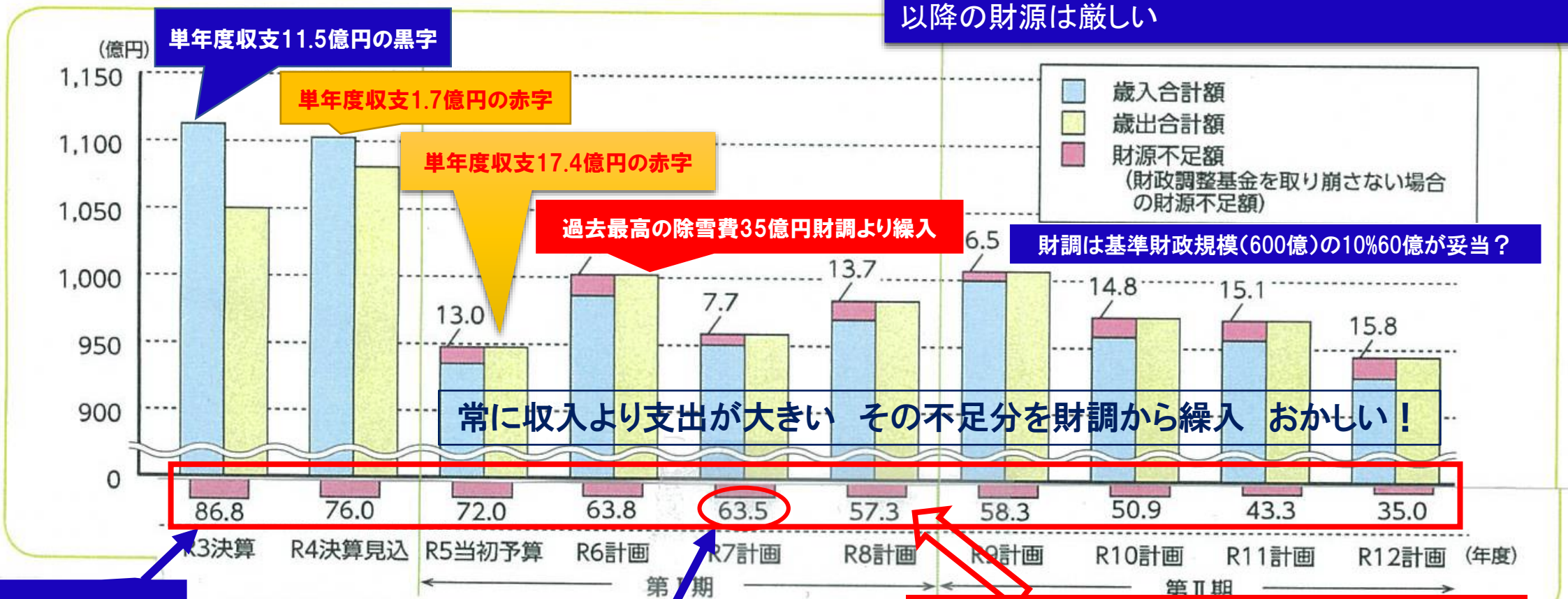
江口修一 一般質問

- No.1 財政計画「第3次財政計画」進捗状況
令和7年 4月現在財調 28億円に激減
- No.2 徹底した歳出削減は行政改革にあり
- No.3 センター病院改築後の収支見通し

8年間、収入より支出が大きい財政計画はおかしい いつ枯渇するかわからない財調・予算は組めなくなる もはや財政危機である

年度別収支計画の概要

合併後15年で地方交付税が一本算定になり令和2年以降の財源は厳しい



単年度収支11.5億円の黒字

単年度収支1.7億円の赤字

単年度収支17.4億円の赤字

過去最高の除雪費35億円財調より繰入

財調は基準財政規模(600億)の10%60億が妥当?

常に収入より支出が大きい その不足分を財調から繰入 おかしい!

財政調整基金

財調の基金残高 28億円に激減(4月現在)

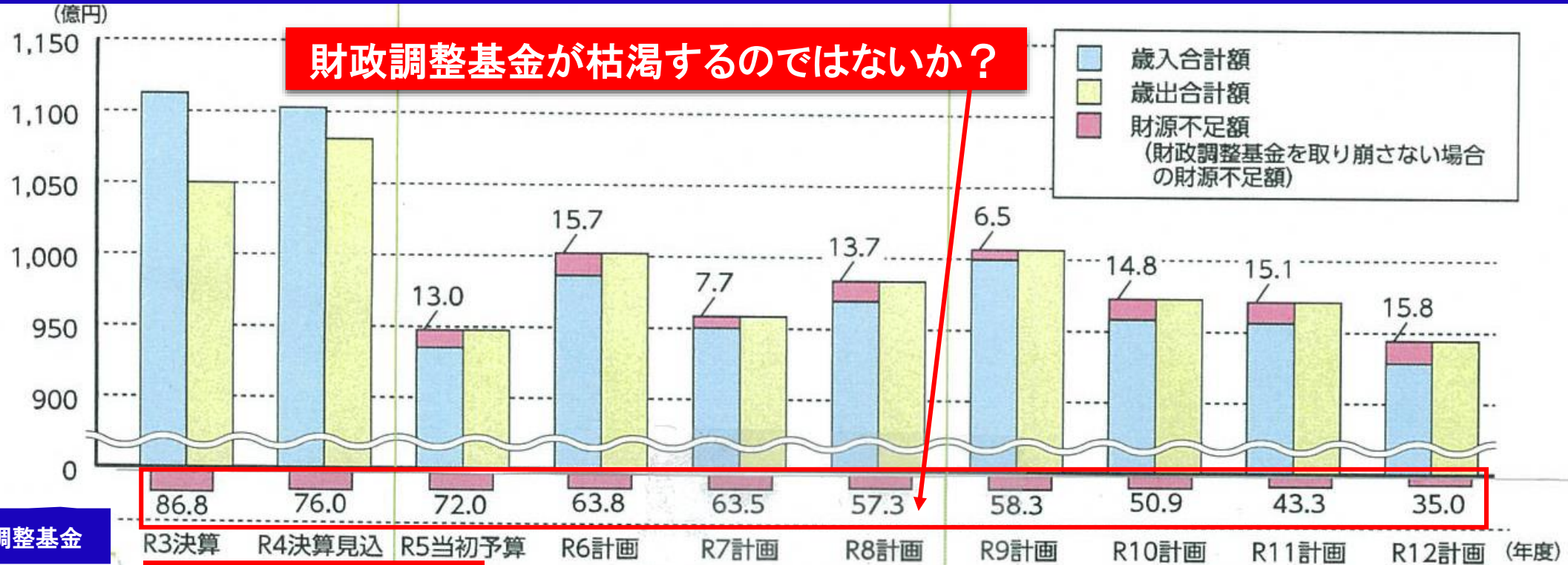
財政調整基金が枯渇するのではないか?

財政再建の道は歳出にあり

1. 財調28億円は危機的状況「セルフチェック」だけでなく外部の専門家を入れるべし！
2. 事業の統廃合・業務のアウトソーシングの拡大
3. 公共施設の統廃合・利用率の低い施設の廃止・数値目標提示
4. 市有資産の売却・有効活用・未利用地の売却・民間活用
5. 外郭団体・第三セクターの見直し・不採算事業は廃止

歳出は減らした分だけ楽になる
財政再建は歳出ベースでやるべし

センター病院の改築後の収支見通し



財政調整基金

建設費は120億円？

財調は28億円に激減(4月)

病院事業会計収支シミュレーション(病院の改築を行う場合) (単位：百万円・税抜)

開院からの年数	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度【開院】	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度
年度	(2022)	(2023)	(2024)	(2025)	(2026)	(2027)	(2028)	(2029)	(2030)	(2031)	(2032)	(2033)	(2034)	(2035)	(2036)	(2037)	(2038)
経常損益 (A)	▲ 266	▲ 453	▲ 427	▲ 377	▲ 29	18	▲ 83	▲ 145	▲ 428	▲ 365	▲ 258	▲ 258	▲ 147	▲ 35	▲ 135	88	▲ 87
純損益	▲ 266	▲ 453	▲ 427	▲ 377	▲ 29	18	▲ 83	▲ 145	▲ 490	▲ 365	▲ 258	▲ 258	▲ 147	▲ 35	▲ 135	88	▲ 87

※ 医業外収益中の他会計負担金には交付税外の繰入金を含めていない。(R5~R7)

今後センター病院への赤字分の繰り入れはできるのか

令和7年一般会計より繰入金7.3億円

<収支シミュレーションの比較>

	開院1年目 (R7)	開院2年目 (R8)	開院3年目 (R9)	開院4年目 (R10)	開院5年目 (R11)	開院6年目 (R12)	開院7年目 (R13)	開院8年目 (R14)	開院9年目 (R15)
経常損益 (基本計画策定時R1) (B)	▲ 309	▲ 289	▲ 274	▲ 284	▲ 280	▲ 123	▲ 128	▲ 178	▲ 188
差引 (A) - (B)	▲ 119	▲ 76	16	26	133	88	▲ 7	266	101